

朝9時半から、自習ができます！

久留米自習室は、私立中学生や高校生が多いので、夏休みは夕方まで学校で課外授業があり、夏休みの朝から開ける必要性は感じていませんでした。

しかし、今年はやります！現在、小学生が朝から来ていますね。私立中学生と違って、学校で課外授業が無い公立中学の生徒たちも、来る事になるでしょう。そして、高卒浪人生も「今の予備校に飽きてきた」と言っては毎年来ます。あるいは宅浪の生徒も、追い込み時期で来ますね。また、不登校の生徒たちも来ます。特に月曜日が市営図書館も休みで、その最上階の自習室も使えませんし、月曜日とえば、日曜日などに学校の行事があった時の代休になりますから、朝から来ますね。今までは、「一年中朝から授業しますよ」と言ってきました。しかし、「自習室が朝から使えないのなら、意味が無い」という事で、なかなか朝から授業を受けたいという人はいませんでした。7月22日から、朝9時半から自習できるようにしていますから、今度は朝からの授業申し込みもあるんじゃないかな？

2016年の久留米自習室のシステムをどんどん改良していますから、説明します。

- ①配布プリント1000枚以上（これは、私立中学生・高校生・高卒生対象）
- ②自習コース（自習のみですので、質問はできません）年中無休。
- ③質問コース（各教科別に、質問ができます）マンツーマン。
- ④授業コース（担当先生の担当教科分を習う事ができます）マンツーマン。

今までは、①を必ず取る事が入会の条件でしたが、今年早稲田大学に合格した高卒浪人生が③の質問コースで、毎週土曜日の英語・小論文担当の先生に習っていただけでしたので、必ずしも自習室の利用は要らないと感じました。また、高校2年生以下の学年、特に非受験生は、自習室を借りたいとまでは考えておらず、③や④の教科指導だけを希望する生徒が増えています。つまり、普通の塾や予備校としての機能を求められているわけです。

③の質問コースは、毎日でも習えて④の半額なので、「そちらがいい！」と言われる保護者の方が多いのですが、お金を納めても全く質問しない生徒がいます。それではお金がもったいないのですね。「自習室」という看板を掲げているのですが、第二自習室を作ってから、生徒数を45名から70名に増やしましたら、「自習できない生徒」が出てきました。「うちの子供を、自習できるようにする教場でしょう？」という親の要望が強いわけですね。

ですので、そういう場合は④の授業コースを取っていただきます。

金額的に厳しいという事でしたら、授業コースの時間を半分にして半額にするなどの事はいたします。柔軟に対応しますので、遠慮なくご相談ください。

最後に、高3、高卒生は早い段階で定員となります。そこで、毎年入会希望の高3・高卒生の保護者から問い合わせが来るのですが、「どうして、席が空いているのに、入会できないのですか？」という内容です。

これは、最大人数が集まった時でも、座れる席が残っているようにしているわけです。つまり、定期考査の時はほぼ全員集合しますので、そういう時のために空けているのです。定員70名になりましたら、よろしく願いいたします。